

保護者 各位

青森市立泉川小学校
校長 原子 雄治

Jアラートによるミサイル発射情報に伴う対応について

児童が在宅中あるいは登下校中に、Jアラート（全国瞬時警報システム）による警報サイレン、緊急速報メール等が発令された場合は関係諸機関と連絡を密にするとともに、下記のとおり対応しますので、御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。

記

児童の状況	ミサイル 発射 情報発令時の対応	ミサイル 通過 情報発令後の対応
登校前 （在宅中）	・安全確認ができるまで自宅待機する （できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する）。	・通常とおりの登校とする。
登校中	・そのまま学校に登校（避難）する。 ・教職員は、学区巡回をし、安全に登校させる。	
在校中	・校内放送により発令を知らせ、ミサイル通過等の安全確認ができるまで避難させる。 【学級担任の対応】 ①できるだけ窓から離れた場所へ移動させ、可能であれば窓やカーテンを閉める。 ②机の下に入ったり、伏せさせたりし、頭部を守らせる。	・全体指導を行った後、通常授業に戻る。 ※ 保護者に対しては、メール配信で、被害がないこと、今後の予定の変更の有無等について連絡する。
下校中	・教職員は、学区巡回をし、安全に下校させる。	
下校後	・自宅にいる場合は、保護者が帰宅するまで自宅で待機する。 ※できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。 ・屋外にいる場合は、近くの建物に避難する。建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。	
※登校前に日本の領土・領海にミサイルが着弾した場合は、自宅待機とする。 ※被害の発生により、臨時休業、登校時間を遅らせる等の措置をとる際には、メール配信で連絡をする。 ただし、被害の状況によっては連絡手段が寸断されることもあることを、あらかじめ御了承願います。		

ミサイル発射によるＪアラート発令時の対応マニュアル

青森市立泉川小学校

児童が在校時あるいは登下校時に、Ｊアラート等を通じて緊急情報が発信された場合の対応（原則）

	Jアラートを通じて緊急情報が発信された場合	【備 考】 ※学校及び保護者の対応確認事項等 ◇職員対応
登 校 時	① 保護者の判断により、登校させないで家族とともに過ごす。 ② 子どもだけで登校させず、保護者が、児童を学校に送り届ける。 ③ 登校途中に、緊急情報が発信された場合、 ・近くのできるだけ頑丈な建物に避難する。 ・近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 ・自分の身を守りながら、大人に助けを求め、周囲の大人の誘導に従う。	※保護者の判断により、児童を登校させない場合は、学校に連絡する。 ◇登校時前に緊急情報が発信された場合、校長判断により、登校時間を遅らせる、保護者同伴で登校、休校等の措置について、メール配信をする。 職員は、メール配信登録をしていない保護者に電話連絡をする。 ◇出欠を確認する。 【学級担任の指示】 ①できるだけ窓から離れた場所へ移動させ、可能であれば窓とカーテンを閉める。 ②伏せさせ、頭部を守らせる。
下 校 時	④ 状況により、授業及び部活動を中止し、学校に待機させる（※帰宅準備をし、体育館に集合する）。 ⑤ 帰宅させる場合 ア 保護者が迎えに来た場合、家族を確認し、引き渡す。迎えに来ない場合、学校に待機させ、迎えに来るのを待つ。 イ 下校途中に、緊急情報が発信された場合、 ・近くのできるだけ頑丈な建物に避難する。 ・近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 ・自分の身を守りながら、大人に助けを求め、周囲の大人の誘導に従う。	※児童の帰宅が困難であると判断した場合、原則として児童は帰宅させない。 ◇保護者引き渡しまたは集団下校等の措置をとった場合、メール配信をする。 メール配信登録をしていない場合、電話連絡をする。 ◇保護者が迎えるに来るのが遅い場合、学校から保護者に連絡する。 ※帰宅後は、外出させないようにする。塾等で外出する場合、必ず家族が同伴する。 ◇学区巡回を行い、児童や通学路、地域の状況等を確認する。